

Warning



地域  
拡大

# 香川県で 高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認！(家きん15例目)

【概要】農場から通報、簡易検査及び遺伝子検査で陽性

・1月10日 香川県東かがわ市 採卵鶏飼養農場 約 2.4 万羽

【野鳥における事例も増加】

・陽性確認：1道10県68例(野鳥56例、環境試料12例)

北海道・宮崎県・山形県・鹿児島県・新潟県・福岡県・群馬県・福島県・大分県・高知県・徳島県で陽性事例確認

## 発生のトップシーズンです!!

自己点検の実施と毎月の報告、  
不備があれば早急な対応をお願いします。

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検・改善しましょう！

### ○人、物、車両の入出時対策

点検項目

衛生管理区域

家きん舎

野生動物

### ○野生動物の侵入防止、誘引防止

立ちに入る者の手指消毒等

専用の衣服及び靴の設置並びに使用

立ちに入る車両消毒等

立ちに入る者の手指消毒等

専用の靴の設置及び使用

侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕

ネズミ及び害虫の駆除



※愛玩のため小羽数を飼育している方は飼養状況に合わせて点検を行ってください。

<異状家きん(肉冠や肉垂が紫色・出血や壊死・顔面の腫れやむくみ・産卵低下や停止・神経症状・下痢等・高い死亡率)を見つけたら……>

直ちに通報することがその後のまん延防止に重要です。

通報が遅れた分、汚染が拡大し、被害が大きくなってしまいます。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

Warning

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

## 令和7年シーズンの発生状況

これまでに15事例408万羽が殺処分の対象に

※ 疑似患畜確認時の羽数

地域	疑似患畜判定日	用途	羽数（約）	亜種
1 北海道白老町	10/22	採卵鶏	45.9 万羽	H5N1
2 北海道恵庭市	11/2	採卵鶏	23.6 万羽	H5N1
3 新潟県胎内市	11/4	採卵鶏	63 万羽	H5N1
4 新潟県胎内市	11/9	採卵鶏	28 万羽	H5N1
5 宮崎県日向市	11/22	肉用鶏	4.8 万羽	H5N1
6 鳥取県米子市	12/2	肉用鶏	7.5 万羽	H5N1
7 兵庫県姫路市	12/16	採卵鶏	24 万羽	H5N1
8 岡山県津山市	12/20	採卵鶏	43 万羽	H5N1
9 京都府亀岡市	12/24	採卵鶏	28 万羽	H5N1
10 茨城県城里町	12/25	採卵鶏	97 万羽	H5N1
11 北海道由仁町	12/29	採卵鶏	0.6 万羽	H5
12 埼玉県嵐山町	12/30	採卵鶏	24 万羽	H5N1
13 宮崎県延岡市	1/2	肉用鶏	0.6 万羽	H5
14 兵庫県姫路市	1/8	採卵鶏	15.5 万羽	H5
15 香川県東かがわ市	1/10	採卵鶏	2.4 万羽	H5

## 予防対策の重要なポイント



- ①人・物・車両によるウイルスの持込み防止
- ・衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
  - ・衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用
  - ・上記措置の記録

- ②野生動物対策
- ・防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
  - ・家きん舎周囲の清掃、整理・整頓
  - ・上記措置の定期点検

周辺に水辺のある農場は  
①、②の予防対策を徹底

〔リスクを減らす取組(季節を限って水を抜く、野鳥を寄せ付けないよう忌避テープを張るなど)が効果的〕